

ぐっとGOO 身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

2024年
9月号

[第429号]

三田のまちを良くする仕組み

特集 赤い羽根共同募金運動が
はじまります!



子育てサロン



街頭募金



つどい・
サロン活動



歳末たすけあい
事業

さっちゃんも応援しています!





令和6年度 赤い羽根共同募金運動

募金運動は10月1日から全国で一斉にはじまります。「三田のまちを良くする仕組み」のための事業を行います。誰もが安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に活共同募金へのご協力をよろしくお願い致します。



様々な方法で募金活動に取り組みます

- 【街頭募金】** 駅前や量販店前、イベント時などで啓発を兼ねて広く協力を呼びかけます。
- 【戸別募金】** 区・自治会さまを通じて、協力をお願いをいたします。
- 【学校募金】** 児童・生徒の思いやりの心をはぐくむ福祉教育の一環として協力をお願いします。
- 【個人募金】** 運動の趣旨に賛同いただける個人の協力を募ります。
- 【法人募金】** 社会貢献活動の一環として、会社や事業所に協力をお願いします。
- 【職域募金】** 各事業所の社員・職員の皆さまに寄付を呼びかけます。
- 【募金百貨店プロジェクト】** 対象のサービス・商品における売り上げの一部を寄付していただきます。
- 【寄付付き自動販売機】** 対象の自動販売機における売り上げの一部を寄付していただきます。
- 【インターネット募金】** インターネットを通じて、いつでもどこでも寄付ができます。



詳しくはこちら



インターネット募金はこちら

PICKUP 募金百貨店プロジェクト

*新たに募金百貨店プロジェクトをスタートしていただく「ポカポカパン」さんをご紹介♪
三田の野菜をたくさん食べて、三田をもりあげよう
～三田野菜たっぷりのバゲットドッグでもりもり健康な生活を～

フランスパンをカットし、三田の野菜をたっぷりのせたバゲットドッグです。
1個の売り上げにつき10円が三田市共同募金委員会に寄付されます。



【営業日時】 土・日曜日 8時～売り切れ次第終了(お昼過ぎくらいまで)
【住所】 三田市下井沢 76-2
《パスカルさんだでも販売中!》 月・金曜日 9時～、その他不定期



◀「募金百貨店プロジェクト」参加事業所はコチラから
三田市共同募金委員会では、募金百貨店プロジェクト・寄付付き自動販売機の設置にご協力いただける事業所を募集しております。お気軽にお問い合わせください。



共同募金会への寄付は法人・個人ともに税制上の優遇措置の対象となります。

- 【法人】** 法人の寄付は法人税法により寄付される金額について全額損金となります。
- 【個人】** 所得控除または税額控除の適用を受けられます。

※詳しくは【赤い羽根 控除】で検索いただくか、右記2次元コードをご確認ください。



が始まります！ - じぶんのまちを良くするしくみ -

に皆さまから寄付を募り、集まった寄付金をもとに次年度用されています。地域の“まちづくり”につながる赤い羽根
〈運動期間：10月1日～12月31日〉

目標額
7,500,000円



集められた募金は「三田のまちを良くすること」に使われます

PICKUP

孤立を防ぐ見守り・つながり活動に…「居場所」「孤立予防」「日頃からのつながり」など多様な機能を持つ、つどい・サロン活動を支援し、孤立予防を進めます。

*皆さまからいただいた募金は、地域活動に対しても使われています。今回は寄付者へのありがとうメッセージとともに「さんだおもちゃライブラリー」さんをご紹介します。

さんだおもちゃライブラリーさんは、おもちゃで遊ぶことで、人との関わり方や社会性を育み、またお子さんも親御さんも自由にのびのび遊ぶことで、生き生きと楽しい時が過ごせることを目的に活動されています。

1985年から活動されており、今では「障害のある子も、ない子も、ともになかよく、そして遊びを豊かに」と活動が発展し広がっています。



ありがとうメッセージ

皆さんの募金によって、子どもたちがのびのびできる場所を作り出せています。ありがとうございます。

 **さんだおもちゃライブラリー**
【開設場所】 三田市総合福祉保健センター 【対象】 就学前の親子とその兄弟
【費用】 無料 開設日に関しては「シニア・ユースひろば」 TEL:079-562-8423 まで

ほかにはこのようなことに使われます

【歳末たすけあい事業に】
民生委員・児童委員の皆さんが一人暮らしの高齢者世帯などを訪問し、ほのぼののカレンダーのお渡しなどを通じて、地域内の見守り、つながりづくりを進めます。



【ボランティアの振興、災害ボランティア育成に】
ボランティア活動の啓発事業や災害ボランティアの育成に活用します。

【県内施設への助成、災害・防災活動として】
県内施設整備への助成や、災害時のための積立金、備蓄品等に活用されます。

【地域福祉団体・高齢者活動団体への助成に】
民生委員・児童委員や高齢者活動団体の福祉活動を支援します。

【共同募金委員会活動事務費として】
共同募金の啓発や、広報資源などの財源として活用します。

9月は「認知症月間(世界アルツハイマー月間)」です!

* オレンジガーデニングプロジェクトを紹介します *

「認知症の人が希望をもって自分らしく暮らし続けられる社会」の実現にむけた活動の一環として「オレンジガーデニングプロジェクト」が全国各地で広まっており、三田市社会福祉協議会でもこの活動に取り組んでいます。今年度は47組の住民の皆さまからプロジェクトにお申込みいただきました。

認知症についてともに考え、花を育ててくださる方々へ“オレンジの花の種”と“プロジェクトロゴ”をお渡ししたところ、たくさんの嬉しいお知らせが届いています。



動画視聴は
こちらから



オレンジガーデニングプロジェクトの
様子はこちらでもご覧いただけます

参加の皆さまの声

- タネから花を育てるのが好きです。子どもが成長していくようなうれしい気持ちになります。
- 可愛く咲きました。毎日明るい気分になりますね。
- オレンジ色の花を育てることに深い意味があったことを知りました。みんなにも教えます。
- マリーゴールドの花言葉は変わらぬ愛ですね。認知症を発症された方にも、ご家族が変わらぬ愛で支えてあげられるようサポートしていきたいです。



認知症に関するお役立ち
情報を定期的に配信中

脳トレサイズ(脳トレ&エクササイズ)や各種イベント情報、専門職によるコラムの掲載等、内容はもりだくさん。お友達登録は右下QRコードから!

9月の認知症月間にあわせて今年も市内各地で“認知症啓発展示”が開催されます。開催場所や日時もオレンジラインで紹介しています。



市広報「人権さんだ」
9月号でも特集





地域とともに歩む 地域福祉支援員の活動を紹介!

今回はフラワー地域福祉支援室より、活動の一部を紹介します。

地域の福祉活動を進めるうえで“見守り”の言葉をよく聞くとおもいます。

でも“見守り”って言っても何をしたらいいのかわからない!と思うことはありませんか?

これは、見守りを通じた活動は、そこに暮らす一人ひとりに合わせた見守り方があり、また地域の特性に合わせた活動から生まれる見守り方があるからです。

そんな日常の暮らしの中にたくさん含まれている“見守り活動”について、フラワータウン地区では、地域福祉支援室と地域包括支援センターが力を合わせて、各小学校区の民生委員の皆さんと共に「見守り会議」を開催しています。

「見守り会議」は、参加者みんなで地域で行われる見守り活動について振り返り、確認し合う機会です。その内容も様々で、各小学校区ごとに相談しながら内容が決まります。例えば、民生委員になる前と
なった後の地域への
関わりや見守りにつ
いて意見交換した
り、ひとつの事例を



取り上げて意見交換することもあります。

参加者からは、「出会ったときにあいさつすることも見守りになっている」「顔見知りだから、いつもと違う様子に気づくことができる」「サロン活動では参加者同士お互いに見守り合っている」など声があり、地域の見守り活動はお互い様の関係性の中で相互に働いていることが感じられ、「地域で安心して暮らすこと」や「誰かを感じられる心地よさ」が見守り活動にはたくさん含まれているという気づきが広がります。

“見守り”は皆さんの暮らしの中で、あたり前に、丁寧に積み重ねられている活動です。



たくさんの気づきが広がります。



2つの校区で合同開催も!

■ 地域福祉支援員とは…

地域福祉支援員は、地域のさまざまな困りごとの解決方法を一緒に考えたり、「地域でなにかできないか!」という想いをつなぐなど、住民の皆さんと描く「誰もが安心して暮らす共生の地域」の実現に向けて活動を行っています。



◀三田市社協地域福祉係が地域活動のお役立ち情報を発信する「LINE 公式アカウント」ができました!ぜひご登録ください♪

各地域福祉支援室の問い合わせ先はこちら(三田市社協 HP)をご覧ください。▶



権利擁護・成年後見支援センターのご紹介



「成年後見制度の利用を勧められた」「将来のことが心配」など

こんなときは!

三田市権利擁護・成年後見支援センター ☎ 079-550-9004

認知症などの様々な疾患や障害によって判断能力が低下し、日常生活におけるお金の管理や契約手続きが難しくなってきた（または将来に備えたい）方に対し、成年後見制度や日常生活自立支援事業等を中心とした自らの権利や財産をまもるための方法を一緒に考えます。



*令和5年11月より三田市成年後見制度利用促進基本計画における中核機関に位置づけられました。



「(認知症や障害が理由で)日常生活の金銭管理や契約ができない」など

こんなときは!

日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害等により、日常生活における金銭管理や福祉サービスの利用に不安を感じている方が自立した生活を送ることができるよう、預金の出し入れや公共料金等の支払い、福祉サービスの利用手続き、書類の整理などをサポートします。



*利用料 1,400円/1回 保管料 600円/1か月 (非課税世帯は半額、生活保護世帯は無料)



「成年後見制度の利用に迷っている」「債務整理を考えている」など

こんなときは!

弁護士、司法書士、社会福祉士等による無料相談会 **予約制**

成年後見制度をはじめ、債務整理、相続、遺言、虐待に関する事など、専門的な知識が必要な困りごとに対して、弁護士、司法書士、社会福祉士等が相談をお受けします。

困りごとのある本人だけでなく、家族や本人を支援する立場の方からの相談もできます。

*相談はひとり1回45分間まで。予約は直前の営業日16時までにご連絡ください。

- ◆相談日… 第1木曜日(弁護士、社会福祉士等) 13時15分～、14時15分～、15時15分～
第3木曜日(司法書士、社会福祉士等) 13時15分～、14時15分～、15時15分～

- ◆9・10月の予定…9/5(木)、9/19(木)、10/3(木)、10/17(木)



三田市社会福祉協議会 権利擁護・成年後見支援センター

業務時間:
TEL:079-

障害児支援のキホン～互いが安心して関わるために～

【日時】令和6年10月15日(火)10時～12時

【講師】リハビリ発達支援ルーム UTキッズ三田 マネージャー 岩城大さん

【場所】多世代交流館 シニア・ユースひろば 多目的フロア 【定員】30人 【参加費】無料

【対象】発達障害児に関わる方、障害児支援に関心のある方はどなたでも
発達障害児をもつ保護者、ファミリーサポートセンター会員および登録希望者

【申込方法】名前と年齢、住所、TEL、一時保育申込みの有無を明記しFAX、Eメールにて10月8日(火)まで

【一時保育】1才以上就園前まで定員4名(無料)

【問合せ先】さんだファミリーサポートセンター

TEL:079-559-8996 FAX:079-562-8424 Eメール:famisapo@sanda-shakyo.or.jp





こんなときは!

「子どもの進学費用が足りない」「急に医療費が必要で生活費が足りない」など

生活福祉資金貸付相談

低所得世帯や高齢者世帯、障害者世帯などで生活に一時的に困窮している世帯に対し、その必要な費用の一部を貸し付けるための相談窓口を担っています。単なる貸付ではなく、貸付項目や条件があるため、複数回の面談を通して生活状況等を詳細にお聞きする他、民生委員と面談していただく場合があります。(最初の相談から審査結果が出るまで1か月以上かかる場合があります。)



こんなときは!

「ひきこもっている家族が心配」「生活が苦しい」「住むところがなくなりそう」など

三田市生活安心サポートセンター ☎ 079-550-9081

様々な事情により、最低限度の生活を維持できなくなる恐れのある方やひきこもり状態にある方(またはその家族)などに対し、問題の解決や目指している生活状況の実現に向けて一緒に考えます。

おとなのひきこもり 家族のつどい「らくに」

【日 時】令和6年9月18日(水) 13時30分～15時 【ゲスト】未定 【参加費】無料

【場 所】三田市総合福祉保健センター 3階 集会室(川除675)

【対 象】おとなのひきこもり当事者家族または元ひきこもり当事者家族

【申込方法】9月13日(金)までに電話、FAX、メールで下記まで
または右記申込みフォームより

【問合せ】三田市生活安心サポートセンター

TEL:079-550-9081 FAX:079-559-5704 Eメール:kenri@sanda-shakyo.or.jp



《参加者の声》

- 同じ悩みを持つ人達と話ができて、少し気持ちがらくになりました
- 理解してくださる方に会えてうれしく思いました
- 他の方のお話を聞く機会はなかなかないのでお聞きできてよかったです
- 皆さんの意見を参考にしたいと思います



*三田市や兵庫県社会福祉協議会から受託し、三田市社会福祉協議会が運営を行っています。

月曜日～金曜日 9時～17時30分(祝祭日・年末年始を除く) 〒669-1514 三田市川除 675(三田市総合福祉保健センター内)
550-9004 FAX:079-559-5704 Eメール:kenri@sanda-shakyo.or.jp

さんだファミリーサポートセンター体験保育「ドレミ」

ファミリーサポートセンターの協力会員に子どもを預けてみませんか?
リフレッシュしたい方、入会登録を検討されている方など、気軽に参加してください。



【日 時】令和6年9月25日(水) 10時～12時 【場 所】多世代交流館 シニア・ユースひろば 多目的フロア

【定 員】6人 【利用料】子ども1人につき500円 【対 象】[保護者]市内在住、在勤の方 [子ども]6か月から就園前の子ども

【申込方法】9月18日(水)までに、保護者、子どもの名前と年齢、住所、電話番号を明記し下記のFAXまたはEメール

【問合せ先】さんだファミリーサポートセンター

TEL:079-559-8996 FAX:079-562-8424 Eメール:famisapo@sanda-shakyo.or.jp

♡ 温かい善意ありがとうございました。

(6月1日～7月31日分)【三田市善意銀行】敬称略

日付	金額・物品	預託者名	備考
6.1	2,554円	広野歌謡教室	
6.4	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
6.11	スポーツタオル35枚、 日用品	ツキモト酒類株式会社	
6.16	2,000円	2024.1.1	
6.16	5,000円	デンジマン	
6.21	4,353円	スーパーマーケットフレスコ 設置の善意の箱	
6.24	10,000円	有限会社エコフィールド	
6.24	文房具	竹下由美子	
6.25	3,900円	三輪小B.C有志	
6.25	1,000円	三宅	
6.25	10,000円	今北千恵子	
6.25	3,000円	左翔太郎&フィリップ	同窓会一同

日付	金額・物品	預託者名	備考
6.25	2,134円	末西湖畔地藏	
7.3	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
7.8	介護用品	藤井理恵	
7.12	紙パンツ	匿名	
7.13	2,000円	2024.1.1	
7.16	1,399円	匿名	
7.22	5,000円	デンジマン	
7.24	2,820円	NPO法人 日本入れ歯リサイクル協会	
7.24	10,000円	有限会社エコフィールド	
7.29	3,000円	渥美格之進	
7.29	16,347円	ひまわり・オケラズ・ はやりうた・三楽会	
7.31	10,000円	今北千恵子	

補聴器相談(予約不要)

月1回 第2水曜日に開催

9月11日(水)、10月9日(水) 10時～12時 ※祝日除く

連絡先

三田市総合福祉保健センター受付
TEL 079-559-5700 ※9時～17時

令和6年能登半島地震災害義援金に
ご協力いただいた皆さま

(6月1日～7月31日分)(順不同、敬称略)

令和6年7月31日までに合計**1,655,973円**の
ご協力をいただきました。

三田歌謡カラオケ協会、車いすレクダンス三田、
アミル井戸端会、SAKDAC HARMO

社協会費にご協力いただいた皆さまをご紹介します

(敬称略)(令和6年4月1日～7月31日)



【一般会費】

屋敷一区、長坂区、沢谷区、淡路区
狭間が丘5丁目東自治会、高平地区区長会、うぐいすの里西地区自治会
下相野区、上須磨田区、上内神区、大原荘園自治会、屋敷四区
富士が丘1丁目自治会、東野上区、ディオ・フォルティ三田自治会
西野上区、十番区、貴志区、洞区、藍本庄区、南区、北区、大原区
三番区、上河原区、武庫が丘4丁目自治会、六番区、五番区、宮脇区
末西区、東山区、二番区、三輪区、尼寺区、スカイタウン自治会
波田区、寺村区、つつじが丘北3丁目自治会、成谷区

【賛助会費】

三輪郷太郎、丹羽建蔵、奈良恵美子、祝党部会 山口義照
前田隆、大澤洋一、福田恵美子、小西紀代美、梶田吉彦、村上隆藏
西克宏、西本寿満子、三戸静香、平井洋子、田中智巳、下山隆一郎
入江正浩、岡田南海雄、社協職員27名、匿名3名

【特別会費】

車いすレクダンス三田、愛善会

主催：話し相手ボランティアひだまり

話し相手(傾聴)ボランティア養成講座

心と耳を傾けて話を聴くために必要な知識や関わり方を学んでみませんか？

- 【日時】 令和6年10月12日(土)・26日(土) 14時～16時 【対象】 全2回参加可能な方
 【講師】 関西学院大学 教授 川島恵美(かわしまえみ)氏 【場所】 三田市総合福祉保健センター 第3・4会議室
 【定員】 30人(定員を超えた場合抽選) 【参加費】 無料
 【申込方法】 9月24日(火)までに電話、FAX、またはEメールで下記まで(必要事項:名前・住所・電話番号)
 ※Eメールでの申込みの際は、必ず件名に「話し相手(傾聴)ボランティア養成講座」と入れること
 【問合せ】 三田市ボランティア活動センター TEL:079-564-0410 FAX:079-559-5945 Eメール:vcen@sanda-shakyo.or.jp

第22回 さんだボランティアまつり～“ひろげよう”笑顔と元気を！Let's Enjoy～

ボランティア活動に直接触れ、知る機会として体験コーナーや舞台活動発表、パネル展示などを通しボランティア活動を分かりやすい形で伝え、地域住民同士がつながりあう場とし、「きっかけづくり」を目的に開催します。ボランティア活動に触れてみませんか。ぜひお越しください。

- 【日時】 令和6年9月28日(土) 10時～15時
 【場所】 三田市総合福祉保健センター (三田市川除 675)
 【内容】 グループ活動発表、変面ショー、ボランティア体験コーナー、
 パネル展示、障害者事業所などによる物品販売 (お菓子、小物)
 【参加費】 無料 ※申込等不要
 【問合せ】 三田市社会福祉協議会 三田市ボランティア活動センター TEL:079-564-0410 FAX:079-559-5945



三田市社会福祉協議会
Eメール: info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ: http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市社会福祉協議会では、個人情報の取り扱いに厳格な管理を徹底し、無断で外部に提供することはありません。



〒675-5940 兵庫県三田市川除5-5番地 三田市総合福祉保健センター
おかけ間違いにご注意ください。
079-559-5940 FAX:079-559-5704

